



# 学校部活動

—だれにとっての安全か—



報告者: 内田 良(名古屋大学大学院・教授, 教育社会学)

E-mail: dada@dadala.net

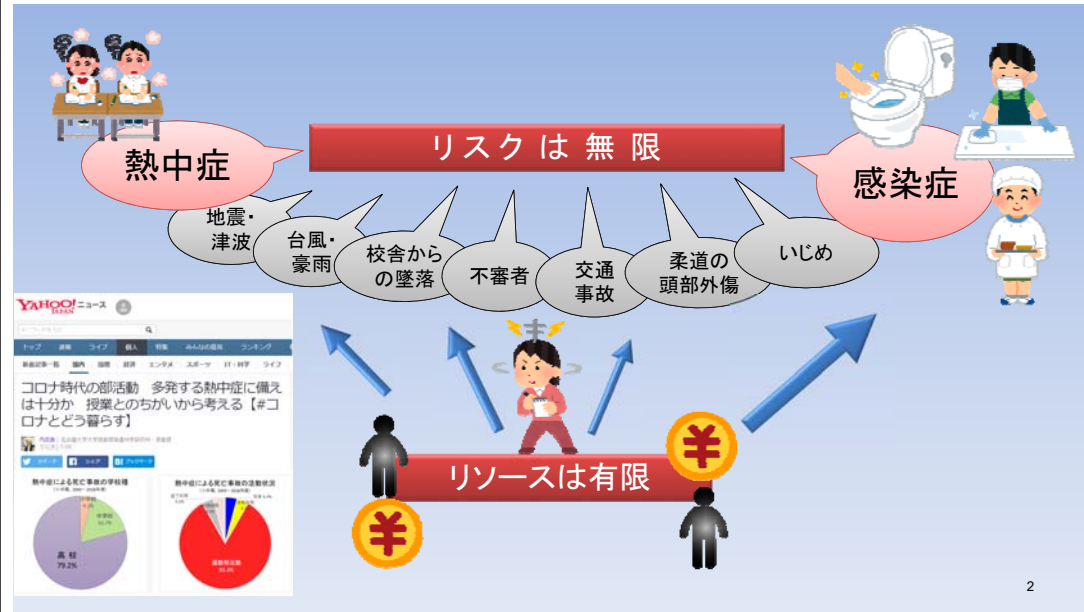
D-tail: [リスク・レポート] <http://bylines.news.yahoo.co.jp/ryouchida/>

[YouTube 学校カエルちゃんねる] <https://bit.ly/2kjBXAi>

[学校リスク研究所] <http://www.dadala.net/>

twitter: @RyoUchida\_RIRIS

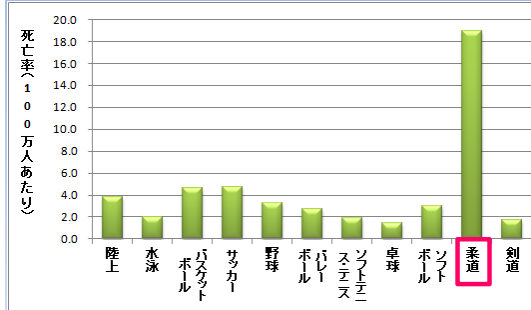
facebook: ryo.uchida.167



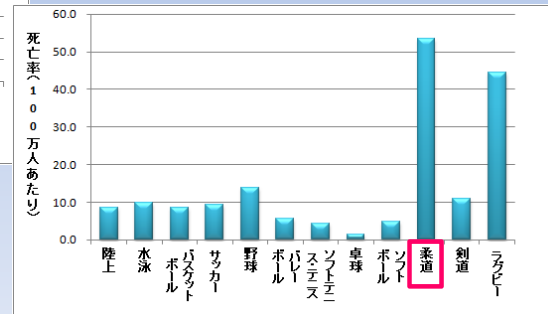
たし算

学校柔道で過去31年間(1983-2013)に**118件の死亡事故**  
事例を見捨てていくから、**事故がコピペ**されていく

中学校の主要運動部における死亡率[1992-2011年度, 20年分]



高校の主要運動部における死亡率[1992-2011年度, 20年分]

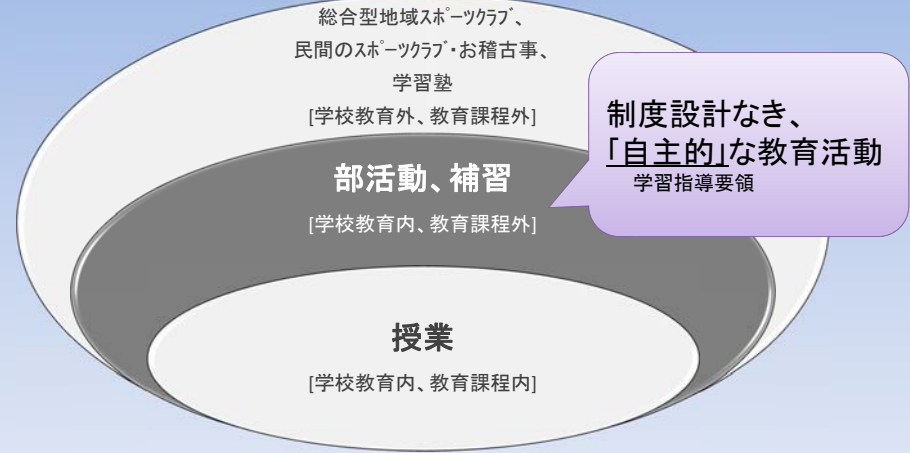


## 柔道事故 死亡ゼロが続いていた——マスコミが報じない柔道事故問題「改善」の事実

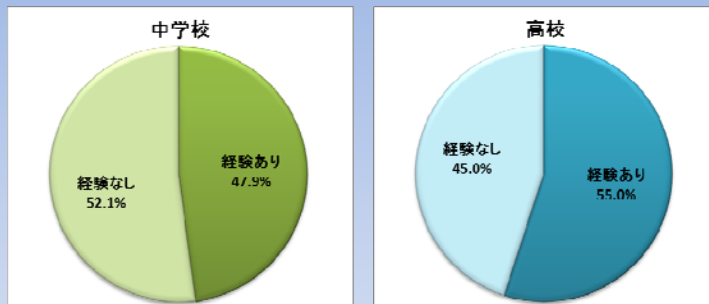
内田良 | 名古屋大学大学院教育発達科学研究科・准教授  
2014年12月7日 6時25分配信

ツイート シェア B! ブックマーク

年層	場所	学年	性別	死因	件数
2000	学校(部活動)	中1	男	腰部骨折	4件
	学校(部活動)	中1	男	腰部骨折	
	学校(部活動)	高2	男	腰部骨折	
	学校(部活動)	高1	男	腰部骨折	
2010	学校(授業)	中3	男	突刺死	7件
	学校(部活動)	高2	男	腰部骨折	
	学校(部活動)	中1	男	腰部骨折	
	学校(部活動)	高1	男	熱中症	
	学校(部活動)	中3	男	腰部骨折	
2011	学校(部活動)	小4	男	腰部骨折	3件
	学校(部活動)	小4	男	腰部骨折	
	学校(部活動)	高1	男	腰部骨折	
2012					0件
2013					0件
2014 (01月現在)					0件



### 運動部活動顧問における当該競技種目の経験あり／なし



日本体育協会『学校運動部活動指導者の実態に関する調査報告書』(2014).pdf

運動部顧問の約半数が、  
当の競技種目の「経験なし」  
※授業ではありえない



階段でのトレーニング



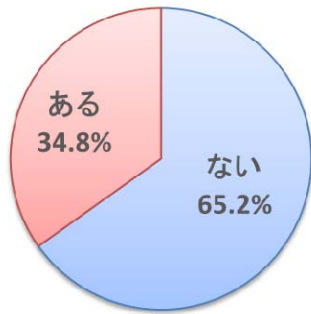
狭い中での卓球部の練習

日本スポーツ振興センター、2010、  
『課外指導における事故防止対策 調査研究報告書』。

安全な環境が整備されていない。  
※授業ではありえない

### 例) 高校の水泳部員

高校の水泳部活動の中で  
どこか一回はぶつけたことがある



東京都高等学校体育連盟主催の  
競技大会において質問紙調査を実施

- 2016年9月17日～18日
  - 大会参加人数(高校の水泳部員)  
:2862名
  - 質問紙回収率:1922/2000 = 96.1%
- ※井口成明氏(桐蔭横浜大学)との共同研究

○ 高校の水泳部活動で、  
身体を どこか1回はぶつ  
けたことがある

**3人に1人が「ある」**

授業用の浅いプールで、  
部活動(競泳)のための飛び込みスタート  
※小中の体育の授業では禁止されている

例)  
中学校や高校における「国語」の授業

Q「楽しい」からといって、暴走するか?



やりたい人が  
やれる!

学校教育からの  
完全な切り離し



民間  
スポーツクラブ

学校  
部活動

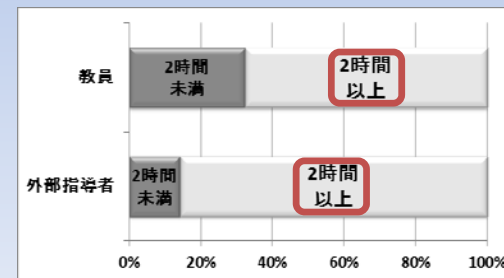
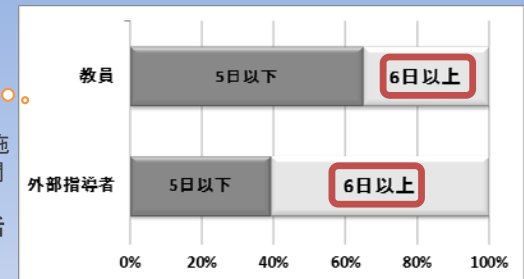


【ダウンサイジング】  
地域部活動

- ・複数の学区をまたぐ活動単位
- ・練習日数「週3日」までの大会

専門家なら  
安心?

神奈川県で2013年度に実施  
された運動部活動全般に関  
する調査。  
一週間あたりの「理想」の活  
動日数について、外部指導  
者と教員が回答。



**経験者・実力者  
≠適任者**

神奈川県教育委員会、2014、「中学  
校・高等学校生徒のスポーツ活動に  
関する調査報告書」

運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン



文化祭活動の在り方に関する総合的なガイドライン

Twitter  
トレンド速報  
whotwi

ツイート数 Tweets/hour  
51

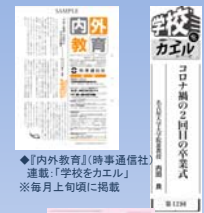
トレンド入り Time  
7/29 10:24

初

Twitterで  
**闇部活**  
が話題になっています!

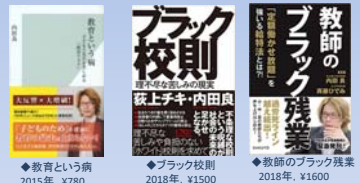


◆迷走する教員の働き方改革 2020年、¥620  
◆みらいの教育 2018年、¥1500  
◆ブラック部活動 2017年、¥1400  
◆学校ハラスメント 2019年、¥810



◆『内外教育』(時事通信社)連載「学校カエル」※毎月1号頃に掲載  
◆『健康教室』(東山書房)連載「学校リスクを見える化する」※毎月掲載

書籍



◆教育という病 2015年、¥780  
◆ブラック校則 2018年、¥1500  
◆教師のブラック残業 2018年、¥1600

雑誌等連載



◆中学教員日記 2020年、¥1500  
◆柔道事故 2013年、¥1500  
◆調査報告 学校の部活動と働き方改革 2018年、¥620  
◆「ハッピーな部活」のつくり方 2019年、¥860



◆『教育と医学』(慶應義塾大学出版会)連載「教育のリアル・現場の声とエビデンスを探る」※毎月掲載

◆YAHOO! ニュース：リスク・レポート  
記事のフォローはこちら→ <https://bit.ly/2SpDR17>

YouTube ◆YouTube：学校カエルちゃんねる  
チャンネル登録はこちら→ <https://bit.ly/2kjBXAi>

チャンネル登録

◆ウェブサイト：学校リスク研究所  
<http://www.dadala.net/>

◆オンライン企画等のメール配信はこちら  
→ <https://forms.gle/dmEccLSAS6KqX7>

はじめに：ネグレクトされてきたテーマ

- 第1章 部活動はどう変わってきたのか：学習指導要領上の位置づけを中心に
- 第2章 部活動問題はどのように語られてきたのか：「子どものため」の部活動という
- 第3章 なぜ部活動指導に熱中するのか：年代別多忙化メカニズムの検討
- 第4章 教員のジェンダー・家族構成は部活動にどのような影響を与えるのか
- 第5章 経験者割合は部活動にどう影響しているか：生徒の小学生時代のスポーツ経験に着目して
- 第6章 勝利至上主義にはどのような特徴があるのか
- 第7章 地域によって部活動は変わるのか
- 第8章 部活動は安全か：熱中症事例が映し出す「制度設計なき教育活動」の重大リスク  
おわりに：地域移行のゆくえ

【新刊2021年7月発売】  
内田良・他『部活動の社会学』岩波書店



Amazon

部活動の社会学

学校の文化、教師の働き方

内田良 著

# #教師のハトンとは なんだったのか

教師の発信と学校の未来

内田 良  
斉藤ひでみ  
嶋崎 量  
福嶋 尚子

なぜ本音を言えなかったのか？  
発信でなにを変えられるのか？

SNS 上で起った一大ムーブメント。  
その背景や実情から法的问题の有無、  
発信による変革の可能性まで展望する。

おから、読まざるはじめての1冊！  
岩波ブックレット

定価（本体620円＋税）

はじめに	斉藤ひでみ……2
第1章 「魅力の向上」がもたらした天災上	内田 良……3
第2章 なぜ教師は本音を言えなかったのか	斉藤ひでみ……19
第3章 法的障壁はそもそも存在しない？	嶋崎 量……36
第4章 もの言わぬ教師はいかにつくられたか	福嶋尚子……50
第5章 未来へのハトン	内田 良……66



【新刊2021年12月発売】  
内田良・他『部活動の社会学』岩波書店

Amazon

【新刊2021年12月発売】  
河崎仁志・斉藤ひでみ・内田良『部活動の社会学』東洋館出版社

## 「理不尽校則」を「押し付けるのはもうできない」

- 第一章 中学校校則改革①  
3か月で「ツーブロック」など根拠不明の校則を全改正「中学生らしさって何ですか？」
  - 第二章 中学校校則改革②  
校則を根拠とした一方的指導→教師と生徒の対話増「先生は、ようやく気づいたんですね」
  - 第三章 中学校校則改革③  
「目立ちたくない」地域からの要請、「教師的にいい子」が自発的に校則強化……
  - 第四章 高校校則改革  
匿名運動等全国の動きから見える「校則にできること」と、未来への5つの提言
  - 第五章 高校校則改革  
偏差値と校則の関係、進学先・社会からの要請、「本来、見た目の変化は心の変化では……」
  - 第六章 校則改革の歴史とこれから  
個性尊重のために先生が闘った——学校は、誰のためのものか。内田良が総括！
- コラム

本書コラム執筆者一覧  
大津尚志（教育学者）、後藤富和（弁護士）、西郷孝彦（元世田谷区立桜丘中学校長）  
真下麻里子（弁護士）、室橋祐貴（日本若者協議会代表理事）、吉川裕基（NHK 記者）

Amazon



はじめに——やさしさの落とし穴	内田 良……2
第1章 いじめ加害者対応の難しさ ——制度のハードルと被害者の「やさしい排除」	内田 良……6
第2章 いじめ被害の心的影響と加害者処罰の必要性	斎藤環……24
第3章 被害者ケア優先のいじめ対応へ	斎藤環 × 内田 良……39
おわりに	斎藤環……61

【新刊2022年7月発売】  
斎藤環・内田良『いじめ加害者にどう対応するか：  
処罰と被害者優先のケア』岩波書店

# いじめ加害者に どう対応するか

処罰と被害者優先のケア

斎藤 環  
内田 良

被害者が居続けられない  
学校であってはならない

その対応は被害者に寄り添うものにな

おから、読まざるはじめての1冊！  
岩波ブックレット



Amazon